

## 6月の産業機械受注、内外需伸び15.4%増加

Edited By LogisticsToday On 2016/08/10

日本産業機械工業会は9日、6月の産業機械受注状況を発表した。6月の受注高は5421億9000万円（前年同月比15.4%増）で、内需が3031億6400万円（16.2%増）、外需が2390億2600万円（14.5%増）となった。

内需のうち、製造業向けは2.4%増、非製造業向け1.2%減、官公需向け70.8%増、代理店向け15.5%増だった。

増加した機種は、ボイラ・原動機（30.9%増）、化学機械（4.5%増）、プラスチック機械（16.6%増）、ポンプ（5.7%増）、圧縮機（8.6%増）、その他機械（52.7%増）の6機種で、減少したのは、鉱山機械（23.1%減）、タンク（71.3%減）、送風機（19.1%減）、運搬機械（24%減）、変速機（6.7%減）、金属加工機械（1.1%減）の6機種。

外需のうち、プラント案件は3件で208億9800万円（61%減）となった。増加した機種は、ボイラ・原動機（97.6%増）、鉱山機械（18.2%増）、化学機械（15.2%増）、プラスチック機械（8.7%増）、変速機（11.9%増）、その他機械（25.5%増）の6機種で、減少したのは、タンク（99.8%減）、ポンプ（34.8%減）、圧縮機（44.5%減）、送風機（14.8%減）、運搬機械（66.5%減）、金属加工機械（79.3%減）の6機種。

機種別では、ボイラ・原動機が非鉄金属、電力、外需の増加で67.6%増、鉱山機械が窯業土石の減少で18.3%減、冷凍機械を含む化学機械が化学、電力、外需、代理店の増加で8.5%増、タンクが外需の減少で98.6%減となった。

プラスチック加工機械が繊維、化学、外需の増加で11.8%増、ポンプが外需の減少で6.1%減、圧縮機が外需の減少18.7%減、送風機が鉄鋼、自動車、電力の減少で19.6%減。

運搬機械が電気機械、造船、電力、「その他」非製造業、外需の減少で34.6%減、変速機が情報通信機械の減少で3.3%減、金属加工機械が外需の減少で63.6%減となった。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/249573>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.